

# しみずの教育 ちよつといい話

【平成30年9月号】

清水小学校

校長 高井正樹

## 勉強をがんばりました



夏休み初めの3日間、3年生以上の希望者を対象とした「ふれあい子ども学びのサポート教室」が開かれました。暑い中、延べ40人の子どもたちが参加し、一生懸命夏休みの課題やプリントなどの学習をがんばりました。今回も、清水高校の生徒さんや清水彦一さん（清水町教育委員会教育指導幹、元清水小校長）、納賢三さん（元清水小学校支援員）が子どもたちの学習をサポートしてくださいました。ありがとうございました。

## 不審者訓練をがんばりました

先生たちも子どもたちに負けてはいられません。1学期の終わりには、学校評価の結果をもとに、読書活動・生活習慣・後片付けなどのテーマに分かれ、先生方全員で1学期の成果と課題を出し合い、2学期の改善の方向性を話し合いました。また、始業式の前日には、新得警察署の方を招き、学校に不審者が侵入したときの対処方法について、実技を交えて教えていただきました。



## 草取りをがんばりました



8月26日（日）、PTA生活環境委員会の呼びかけで、ワインロードの花壇の草取りをしました。40名を超える多くの保護者の皆さんや子どもたちが参加してくれました。夏休み中に、思っていたよりも雑草が立派に成長していて、皆、悪戦苦闘しました。予定していたよりも時間がかかりましたが、みんなで汗を流しながら一生懸命がんばった結果、見事にきれいな花壇が復活しました。ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。

## タンギングをがんばりました

8月28日（火）、清水小学校と御影小学校の4年生以上を対象とした芸術鑑賞会が開かれました。

今回は、「ル・ヴァン・ファントーム（まぼろしの風）」というグループが訪れ、フルートや様々な種類のリコーダ



一、オカリナなどの美しい音色を子どもたちに届けてくださいました。子どもたちは目の前で繰り広げられるプロの生演奏に聴き入り、その美しい響きを堪能しました。

プログラムの中には、子どもたちが参加する場面もありました。リコーダーのタンギングの方法を教えていただき、みんなで簡単な曲を演奏したり、「第9」の伴奏に合わせて合唱したりしました。1時間あまりの短い時間でしたが、子どもたちの感性を磨く、素敵な鑑賞会となりました。

## 御影小学校

# 地域安全標語 入賞おめでとう！！

今年度も、4年生以上の児童が清水町の地域安全標語に応募し入選しました。おめでとうございます！これからの学習や生活に生かしてほしいと思います。

## 平成30年度 地域安全標語 入賞者並びに入賞作品紹介 \*敬称略

最優秀賞	5年 鈴木 実里	大丈夫？ SNSの 掲示板
優秀賞	6年 岡本 昂大	不審者の 危険な誘惑 気をつける
優秀賞	6年 山本 梨乃	町や水 すべてが清き 清水町
優秀賞	4年 口田 陽生	まもるんだ いわのおすしは だいじだよ
優秀賞	4年 広井 縁	帰りの道 一人で帰らず 友達と
佳作	6年 佐藤 航也	協力し 地域の安全 守ろうよ
佳作	5年 田代 海	元気よく あいさつすると 気持ちいい
佳作	5年 若狭 涼葉	あいさつで 地域のみんなど つながるよ
佳作	4年 後藤 駿典	おそくなる 時間をきめて 遊ぼうね
佳作	4年 西垣 月音	声かけで 世界が変わる 「ありがとう」



## 御影地区小中学校 作文朗読・意見発表大会 入賞おめでとう

9月4日（火）に御影中学校にて発表大会が行われました。4人とも、各学級から選ばれ、立派な朗読ができました。入賞者を紹介します。

（敬称略）



最優秀賞	6年 近藤 優心
優秀賞	5年 大野 文敬
優良賞	6年 刃金 美水
優良賞	5年 中村 海晴

## 101冊の図書寄贈していただきおめでとう

学校図書助成事業として日本教育公務員弘済会様より101冊の図書を寄贈していただきました。ありがとうございます。1人でも多くの児童に読んでもらいたいです。



（教頭 川崎 広輝）

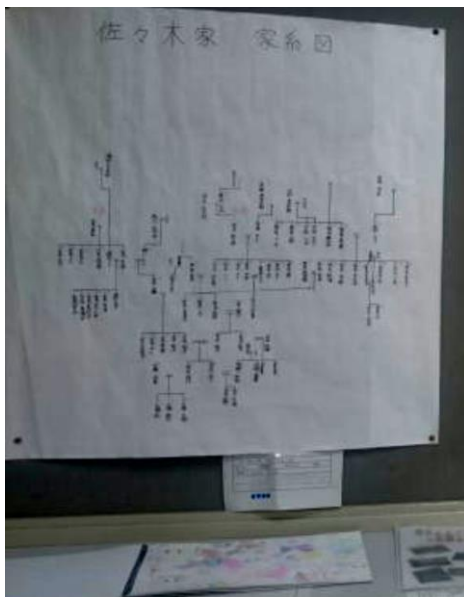
## 清水中学校

8月20日（月）、26日間の長い夏休みが終了し、2学期が始まりました。勉強や部活に一生懸命取り組み、一段と遅くなった中学生が元気に登校してきました。久しぶりに会う友人とも会話が弾みます。そして、登校時、手には大きな荷物を持ってくる生徒もいます。たくさんの宿題と自由研究の作品。

各教科から出された宿題とともに、各自が長い休みにしかできないことを、と考え抜き取り組んだ秀作が3階の学年室に「夏休み作品展」として、1週間ほど展示されました。それぞれが工夫を凝らし、絵画、キルトや布を使った家庭科作品、ガラスを使った置物や木材を加工して作った椅子、踏み台やラックなど素晴らしい作品の数々。中には、自由研究として、「世界の消費税と幸福度」や「台風」「方言」、また自分の「家族の家系図」など、感心するような作品が並びました。また、最近日本で起きた自然災害について取り上げるなど世相を反映したものも多々あり、これまでのこと、これからのことを直視した意見等も見られました。

子ども以上、大人未満の生徒たちがじっくり考えて取り組んだ作品。勉強や部活動だけでなく様々なことを考え、成長する生徒の様子がこうした作品からも感じ取れます。

2学期が始まります。しっかりと目標を見据えて、充実の学期となるよう羽ばたいてほしいと願っています。



(教頭 須藤正博)

## 御影中学校

# ペットボトルロケットの制作と発射実験

～サイエンス・サマースクールから～

校長 塚原 雄二

7月28日（土）、清水町教育委員会主催の「サイエンス・サマースクール」が清水中学校理科室で開催されました。釧路市こども遊学館でも有名な北海道教育大学釧路校の中山雅茂先生をお招きし、今年度のテーマは「炭酸用ペットボトルを用いた水ロケットの制作・打ち上げ。目標は目的の場所に着陸させること！最も正確にコントロールできるのはどのチームか。」のもと活動しました。

御影中学校からも5名生徒が参加し、興味津々、楽しそうに取り組んでいました。最初の制作では飛行の仕方に特に影響のある4枚のフィン（横の羽の部分）のつけ方に苦勞と工夫がみられました。ロケットが完成したら外に出て、実際に飛ばす実験をしました。特に、ロケットを飛ばすときの条件で、「水の量はどのくらいにすればよいか」「空気はどのくらい入れればよいか」「打ち上げ角度をどうするのか」を考えて各チームは発射していました。なかなか加減は難しいのが現状です。清水高校、清水中学校、御影中学校から12人の生徒が参加し、交流も深めることができたサマースクールでした。



## 清水高等学校

# 平成最後の夏、部活動も頑張りました！

校長 平野 道雄

平成最後の夏、気温は上がりませんでしたが、本校の各部活動は熱く活動していました。

## ○アイスホッケー部

苫小牧市で開催された「第13回全国高等学校選抜大会」で準優勝

部長 佐藤慈生さん（御影中出身の3年次生）のコメント

私たちアイスホッケー部は、苫小牧で行われた第13回全国高等学校選抜大会に出場し、これまで負け越していた駒沢高校や白樺学園高校に勝利を収めることができました。優勝こそできなかったものの、決勝までの勝ち戦を今後の私たちの糧とし、これからも選手一同努力しますので、応援よろしくをお願いします。



【試合前の円陣】

## ○新聞局

長野県で開催された「第42回全国高等学校総合文化祭」で文化連盟賞を受賞

局長 後藤優輝さん（帯広西陵中出身の3年次生）のコメント

今回の総文祭を通して、普段は知りえない他校、他府県の新聞作成方法を知ることができました。新聞作成技術だけでなく、コミュニケーション能力をはじめとする対人能力や主体性が必要とされ、社会経験に繋がりました。道内だけでは知れない他県の風土や文化を直に感じることで得られたものは一生、活かせるものだと感じました。 【全国の高校生と活動交流】



## ○書道部

帯広市で開催された「際54回高文連十勝支部書道展」で山田幸奈さんが高文連賞を受賞、ほか4名も全道大会出場権獲得

受賞者 山田幸奈さん（芽室中出身の2年次生）のコメント

去年の高文連では、佳作賞という悔しい結果だったのですが高文連賞を取った方の作品を見て自分なりに研究をしながら日々の部活動に励んでできました。その努力が今回の結果に繋がったと思います。 【帯広市民ギャラリーで展示】



## ○陸上部

帯広市で開催された「第60回十勝高等学校新人陸上競技大会」で牧野奈菜さん（400mHで4位）と森谷 茜さん（円盤投げ2位）が入賞し、全道大会出場権獲得

入賞者 牧野奈菜さん（清水中出身の2年次生）のコメント

私は陸上競技部の部員として、どうすれば足が速くなるのかを考えてきました。フォームの改善や筋力の向上など様々な面から問題解決に向けて取り組み、更なるステージに行けるよう力を尽くしていきたいです。

入賞者 森谷 茜さん（屈足中出身の2年次生）のコメント

私は清水高校唯一の円盤投げ選手として結果を残すために練習を重ねてきました。練習を重ねていくうちに記録も伸び始め、大会で自己ベストを出し、入賞することができました。全道大会では予選よりも更に記録を伸ばし、入賞できるよう努力していきます。

## 動物園に行ってきました

8月27日（金）あいにくの雨模様でしたが、天気予報の『午前中の曇り』に期待して、子どもたちが楽しみにしていた「帯広動物園への遠足」に向かいました。保護者の皆様にはお見送りいただきながら、心配されていたのではないかと思います。バスの中ではゲームに盛り上がりながらわくわく、ドキドキ動物園に到着しました。お蔭さまで雨に当たることなく象の前で集合写真を撮ったり猿やライオンなどたくさんの動物を見たり



【午前中はたくさんの動物に会いました】

しました。年少さんは多少歩き疲れているように見えたが、昼食後には遊具に乗るなど思い出がいっぱいの日でした。



【みんなで一緒に昼食】



【昼食後に乗り物に乗りました】

## 新しいAETの先生とさっそく授業

年6回行われる年長児の英語活動で指導をいただいていたマライア先生が、2学期から御影地区の指導担当になりました。

かわって新しいAETとしてトレバー先生が指導に来てくださることになりました。出身はUSA:ミシガン州です。6月に来園したチェルシーのみなさんもミシガン州です。五大湖がありとても緑の豊かなところです。早速、棚田先生、トレバー先生と一緒に活動を行いました。



## 最後の水あそび・・・



8月末の暑い日に最後の水遊びを全学年で実施しました。年少さんは大きい子たちを真似たり、年中・長さんは、年下の友達に優しく教えてあげたり、異年齢での充実した活動となりました。その中で、一緒に料理ごっこをして給食をつくったり、お花や色水を上手に使い、とてもきれいなジュースやおしゃれなハーバリウムをつくったりとても楽しい時間になりました。

## 水遊びだ～いすき♪

今年は雨の日が多く、なかなか水遊びをする事ができず子ども達はションボリ…。しかし暑い日には「待ってました!!」と、いうように子どもたちは大はしゃぎ。朝、水遊びの用意がしてあると「今日水遊びするの?」とルンルン気分で聞いてきていました。色水でジュースを作ったり、お花に水をあげたり、水のトンネルをもぐったり、フィンガーペインティングをしたりと、全身びしょびしょになりながら気持ち良さそうに遊んでいました。小さいクラスの子も、水を張った桶の中に手を入れチャブチャブと冷たい水の感触を楽しんだり、おもちゃを浮かべて遊んでいました。



(保育士 及 川 かおり)

## 楽しみにしていた動物園

8月23日(木)に3、4、5歳児でおびひろ動物園に行きました。晴天にも恵まれ、行きのバスの中では動物クイズや友だち同士での会話を楽しみながらあっという間に到着。

年齢ごとに動物を見て回り、迫力のある動物達は、子どもたちの心を驚掴みにしていました。おいしいお弁当を食べた後は、楽しみにしていた乗り物の時間。観覧車やメリーゴーランド、豆汽車などを乗り大喜びの子どもたち。思う存分に動物園を満喫しました。

帰りのバスの中は…楽しかった思いを胸に眠りについている子どもたち。ずっと楽しみにしていたバス遠足、素敵な思い出がまた1つ増えました。



(保育士 森 山 浩 詩)

## 第二保育所

# いっぱい にんじん・とったと〜



ちっちゃいね

5月末、うさぎぐみ17名でにんじんの種まきをしました。  
人参の種から見たのが初めての子も多く「ちっちゃいね」「飛んでいっちゃいそう〜」と話ながら、大きくなる事を期待して畑の様子を眺めていた子どもたち。

天候が良くない日が続き心配をしましたが、8月に入りお天気が良くなるとぐんぐん大きく育ち・・・「さあ！！収穫だ！！」と皆で抜く事に決定。

中々抜けず・・・悪戦苦闘したけど、次の日、給食にでた野菜炒めの中に人参発見！！

「昨日の人参だ！！」「美味しいね！！」人参が苦手な子も「先生！人参食べたよ」と大喜び

でした。いつもよりにぎやかで、会話も弾み、楽しい給食の時間でした。

大きく育った人参のように栄養をたくさん取ってすくすくと成長していきたいと思う「うさぎぐみ」さんです。



(保育士 鈴木 由美)



## 暑い日の水遊び・・・～噴水で遊んだよ

8月に入った暑い日に第二保育所は、おむつのひよこぐみさんから一番大きいクラスのぞうぐみさんまでの全児が、パンツになって水遊びを楽しみました。水鉄砲や穴の開いたペットボトルで水の掛け合いや、どろんこ・色水遊びを楽しみました。

そんな中、りすぐみは中央公園へも行って噴水遊びで盛り上がって来ました。

公園までの道のりは、元気もりもりでわくわくが止らない子どもたちでしたが・・・

帰り道は・・・無言・・・無言・・・(^\_^)お昼寝は爆睡でした・・・。

なんとびっくり！！噴水遊びで奇跡が起こっていました。子どもの背中にハートの葉っぱが偶然付いていたのです。何か良い事が起こりそうなりすぐみさんです。



(保育士 中口 輝美)



## その後の・・・御影保育所 Farm

夏の日差しと子どもたちのパワーをたくさんもらってぐんぐんと野菜は大きくなり・・・「トマト・たまねぎ・枝豆・ピーマン」がおいしく育ちました。ピーマンは、給食に入れてもらい、トマトはみんなでおいしく食べました。「あま〜い」「ひまわりさん ありがとう」等の声が聞かれました。毎日、水やりをして、大きくなったかなと畑を見ていたひまわりさん。その姿を見て、他年齢の子どもたちも保護者の方と一緒に「おいしくなるといいね」「トマトになっているね」等会話をしながら畑を見ていました。枝豆は所長先生が、外で大鍋で茹でてくれました。普段、たくさんの枝豆を茹でる様子を見たことのない子どもたち。「いいにお〜い」「どんどん緑色になっていくね」と会話が弾んでいました。野菜作りを通じ、成長の様子や育てる楽しさ等を感じられたようです。



## わっしょい！わっしょい！おまつりだ！

9月12日（水）に秋祭りがあります。地域の方が子どもたちの姿を楽しみにしてくださっています。

秋祭りでは、4・5歳児さんが「わっしょい！」と元気な声でおみこしを引っ張ります。おみこしの回りついているものは、3・4・5歳児さんがペットボトルで作ったちょうちんです。回りの飾りは、ペットボトルスタンプを自由に楽しそうに押ししていました。他の子どもたちは、散歩しながら一緒に「わっしょい！わっしょい！」とかけ声をかけて応援します。

去年は、悪天候の為中止でしたが、今年は元気にお祭りが出来るように晴れることを祈っている子どもたちです。

晴れますように・・・



（保育士 中村享子）

しみず「教育の四季」

地域とともにある学校づくり推進フォーラムの開催について（ご案内）

初秋の候、町民の皆さまにおかれましてはますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

さて、清水町では、“しみず「教育の四季」”を実践指標として、学校・家庭・地域が一丸となって「感性あふれ、表情豊かな子の育成」に向けて取組を進めてきました。

そこで、来年度からのコミュニティ・スクール導入に向け、“しみず「教育の四季」”をさらに発展させ、多くの地域住民の皆さまに子どもたちの成長に関わっていただく「地域とともにある学校づくり」をどう構築していくか、みんなで考える機会として下記のとおりフォーラムを開催することにしました。

つきましては、時節柄何かとお忙しいこととは存じますが、本事業の趣旨をご理解いただき、ご参加くださいますようご案内いたします。

記

- 1 日時 平成30年10月20日（土）13：15～16：00
- 2 会場 清水町文化センター1階 大集会室
- 3 講師 文部科学省 国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官  
(併)社会教育実践研究センター 社会教育調査官  
志々田 まなみ 氏

4 講演・協議内容・日程等

		13:15	13:30			14:50	15:00			15:40	16:00
受付	開 会 式	講 演		休 憩	協 議		講 評		閉 会 式		
		演題 次世代の学校・地域のあるべき姿 ～地域とともにある学校づくり～ 講師 国立教育政策研究所 生涯学習政策研究部 総括研究官 志々田 まなみ 氏			地域とともにある学 校づくりに、家庭・地 域・行政がともに出来 ることは何かを考える		講師 より 全体 講評				

5 参加申込み

清水町教育委員会（教育指導幹 清水彦一 宛）清水町南3条3丁目1

TEL 0156-62-5138 FAX 0156-62-7100

Email [gkyoiku@town.shimizu.hokkaido.jp](mailto:gkyoiku@town.shimizu.hokkaido.jp)

6 申込み締切 平成30年10月10日（水）

## 清水町に新しいAETが着任しましたので紹介します。

- 名 前： トレバー・シャックウフォード
- 出身地： ミシガンのモンロー
- 生 年： 1989年
- 趣 味： バasketボール、読書、テレビゲーム
- 好きなスポーツ： バasketボール、筋肉トレーニング、スノーボード
- 好きな食べもの： 焼きそば、寿司、たこ焼き、ピザ、アイスクリーム



### □清水町の印象：

清水は美しい自然が多くて、アメリカの私の故郷を思い浮かべさせてくれて、うれしいです。また、皆さんが優しく、私がいろいろ困っていることを助けてくれて、清水の生活に慣れることができました。私は清水にとってもいい印象をもちました。

### □子どもたちの印象：

優しく、とてもいい生徒達です。アメリカの文化のことについて、難しい英語を知っていて、私はすごくびっくりしました。生徒達がとてもいいので、教えることが楽しいです。

### □抱負：

子どもたちにとって英語が難しいことは分かっていますが、生徒に楽しんで英語を学んでもらいたいです。また、私の日本語の能力を高めたいと思っています。そのためにも清水の住民達や私の同僚ともっと通じ合いたいです。他にも新しいことにたくさん挑戦したいです。例えば、料理とか踊りとか武道とか韓国語などです。

\*早く清水町になれて、子どもたち、地域のために活躍することを願っています。



# 感性みず教育の四季

家庭・学校・地域が連携して町民総ぐるみで「12の窓」から  
感性あふれ、表情豊かな子を育てる

**秋～心を染める色の中で 感性みずみずしく**

**家庭・学校・地域**

**今月の取組**

**学校は、朝の読書で**

**心を落ち着かせ**

**家庭は、夕べの読書で**

**心の安定を！**